

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 2 年 10 月 8 日 (2020.10.8)

【公表番号】特表 2020-526243 (P2020-526243A)  
 【公表日】令和 2 年 8 月 31 日 (2020.8.31)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-035  
 【出願番号】特願 2019-568312 (P2019-568312)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/055 (2006.01)  
 G 0 1 N 24/00 (2006.01)  
 G 0 1 R 33/383 (2006.01)  
 H 0 1 F 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/055 3 3 1  
 G 0 1 N 24/00 6 0 0 P  
 G 0 1 R 33/383  
 H 0 1 F 5/00 C

【手続補正書】  
 【提出日】令和 2 年 8 月 25 日 (2020.8.25)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

所望の磁界強度と、所望の磁界方向を有する磁界を発生するシステムにおいて、  
 各磁気セグメントが、複数の磁気セグメントの少なくとも 1 つに隣接して位置し、各磁  
 気セグメントが、磁化方向を有する複数の磁界セグメントであって、前記磁化方向は、前  
 記所望の磁界強度と前記所望の磁界方向に基づく、複数の磁界セグメントと、  
 各強磁性体セグメントが、前記複数の磁気セグメントの少なくとも 1 つに隣接して位置  
 する、複数の強磁性体セグメントと、  
 複数の流体充填セグメントと、  
 を備え、前記複数の流体充填セグメントの各々は、前記複数の磁気セグメントの少なくと  
 も 1 つに隣接して位置し、前記流体充填セグメントの少なくとも 1 つは空気を備える、シ  
 ステム。

【請求項 2】

各磁気セグメントの前記磁化方向は、さらに、それぞれの隣接する磁気セグメントの、  
 磁化方向に基づく、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの流体充填セグメントの形状とサイズは、磁気セグメントと強磁性  
 体セグメントの少なくとも 1 つの形状とサイズに相当する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記磁気セグメントと、前記強磁性体セグメントの少なくとも 1 つは、立方体、超長方  
 形、並行六面体および円柱から構成されるグループから選択された形状を有する、請求項  
 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

少なくとも 1 つの磁気セグメントの前記磁化方向は、その磁気セグメントの 2 つの並行

な面の間を通過する軸に沿っている、請求項1に記載のシステム。

【請求項 6】

少なくとも 1 つの磁気セグメントの前記磁化方向は、前記磁気セグメントの 2 つの対向するコーナー間を通過する軸に沿っている、請求項1に記載のシステム。

【請求項 7】

少なくとも 1 つの磁気セグメントの前記磁化方向は、そのセグメントの 2 つの対向するエッジ間を通過する軸に沿っている、請求項1に記載のシステム。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの磁気セグメントの形状は、前記少なくとも 1 つの強磁性体セグメントの形状に相当する、請求項1に記載のシステム。

【請求項 9】

少なくとも 1 つの磁気セグメントのサイズは、少なくとも 1 つの強磁性体セグメントの前記サイズに相当する、請求項1に記載のシステム。

【請求項 10】

少なくとも 1 つの磁気セグメントの前記磁化方向は、前記システム内の、そのセグメントの位置決めに相当する、請求項1に記載のシステム。

【請求項 11】

少なくとも 1 つの、磁気セグメントの位置決めにおける変化は、前記発生された磁界の変化に対応する、請求項1に記載のシステム。

【請求項 12】

少なくとも 1 つの、磁気セグメントの前記磁化方向における変化は、前記発生された磁界における変化に対応する、請求項1に記載のシステム。

【請求項 13】

前記複数のセグメントの各々を、所望の位置に配列させるように構成された、予め定義されたメッシュをさらに備えた、請求項1に記載のシステム。